



# 魚の城下町

みんなが主役のまち

## 平成26年羅臼町成人式



# 新たな門出を迎え

～平成26年 羅臼町成人式～

# 謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、明るく希望に満ちた輝かしい新年をお迎えになられましたこととお慶び申し上げます。

また日頃より町政の推進に對しまして、深いご理解と温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。

昨年、基幹産業であります水産業は、イカ漁では来遊時期が早かったこともあり、過去10年で最高となる水揚げ高を記録したものの、他魚種の水揚げは思わしくなく、水産関係者の方々は依然として厳しい状況が続いていると認識しております。

我が町にとつては、漁業経営の永続的な安定化の確立が重要な課題でありますので、その実現に向けた新たな視線、考え方に立って、今後も羅臼漁業協同組合と協議し対策を進めてまいりたいと思っております。

地域産業の活性化につきましては、「らうす産業活性化プラン」に基づき、関係団体や町が、地場水産品を核とした産業活性化の推進に取り組んでいるところであり、昨年は「羅臼昆布・鮭節ドレッシング」や「秋鮭・羅臼昆布ふりかけ」等の新たな商品が開発されております。

今後も各団体や事業者が有効的に地域資源を活用し、産業活性化に結びつく事業に對し積極的に支援してまいります。

また、漁業協同組合や商工会、観光協会等と連携し、故森繁久弥氏ゆかりの地である東京世田谷や札幌センチュリーロイヤルホテルでの物販活動、客船につぼん丸の受入など、新たな取組みを実施し、道内外へ地場水産品の販路の拡大と知床羅臼町の観光PRに力を入れてきたところであり、引き続き羅臼町が一丸となった活動を展開してまいります。

体験学習旅行の受入は、各関係機関等と連携を図りながら実施しておりますが、より一層の受け入れ態勢の整備と、体験学習プログラムの充実や拡充を図り、道内外の学校や団体等へのPR活動と誘致活動を積極的に進め、町内で観光客が滞留し、賑わいのある滞在型観光へ結びつくことを期待しているところでもあります。

町民の命と暮らしを守る根幹ともいえる「知床らうす国民健康保険診療所」につきましては、一昨年の7月から指定管理者制度を導入し、社会医療法人孝仁会による運営が始まり1年半を経過しました。

その間、24時間救急の受入れ、常勤医師の複数化、入院病棟の再開、透析治療も順次開始され、併設する知床らうす通所リハビリセンターではサービ



スの提供も行われているなど、診療所の運営につきましてもは順調に推移しているところであり、更には、皆様が待ち望んでおりました小規模特別養護老人ホーム「ふくろうの郷」も開設されました。

高齢者の皆さんが、介護、医療が必要になっても、できる限り住み慣れた地域で安心して生活できるように、医療・保健・福祉・介護を一体的に提供していく「地域包括ケア」の推進に取り組むことが重要になりますので、そのためにも、引き続き医療技術者や介護職員の求人支援に努めてまいります。昨年は全国各地、世界的にも異常気象による災害が発生し、大変多くの方が犠牲になりました。

東日本大震災以来、いつ発生するか分からない地震や津波などの災害に備えるため、「らうす町防災ハザードブック」を全戸配布し、防災備蓄品の整備を進めてまいりましたが、何よりも町民の皆さんの防災意識の高揚が必要でありますので、「自分の命は自ら守る」という原点にたち、個人・地域と協力しながら防災対策を進めてまいります。

念願でありました中学校改築に関しましては、現在の「羅臼中学校」、「春松中学校」の2校を廃校とし、新しい町立中学校1校を現羅臼中学校敷地内に建設してまいります。

今後建設に向けて進行する中で、ご意見等いただきながら進めてまいりたいと考えております。

引き続き、厳しい行政運営に変わりはありませんが、「安心して安全に住み続けられるまちづくり」を目指して、町民と行政が一体となった協働の町づくりを進めていくため、先頭に立って全力を尽くしてまいります。

輝かしい希望に満ちた未来に向け「魚の城下町・らうす」が着実に前進するための力強い希望の一步を踏み出す年にしたいと考えておりますので、皆様の一層のご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、我が町の基である漁業の繁栄を願うとともに、皆様にとって幸多き年となりますよう、あわせてご健康とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

平成二十六年元旦

羅臼町長 脇 紀美夫

# 村田吾一物語

昭和の羅白町民で最も有名な人は？と聞かれたら、多くの人は村田吾一氏の名前を挙げるのではないのでしょうか。

今回は村田吾一氏の半生を追いかけてながら、昭和の羅白の一端を見ていきます。

## 国後島教員時代

村田氏は明治三十八年に現在の栗山町で生まれ、大正十四年には北海道庁立空知実業補習教員養成所を卒業し、雨竜郡多度志女子実業補習学校に訓導(現在の教員)として赴任します。

その後、昭和三年から昭和十六年まで、国後島で教員を務めます。島では、教員を熱心に勤めながらも、国後島最高峰の爺々岳登山植物の採取、遺跡の調査、写真撮影、俳句等を行っております。

国後島での暮らしを後に『雲流るる国後』(資料館収蔵)と題して、本を出されているので、ここでは詳細について触れませんが、本を読むと裏表がなく、豪快な人柄で郷土愛に満ちた人であることがわかります。



爺々岳五合目(左:村田氏)

## 羅白村教員時代

国後島の乳香路校長を務めた後、昭和十六年に羅白尋常高等小学校長に赴任します。

ある時、子供達が満潮になるとマッカウスのところで通学路がなくなり帰られなくなるといふことで早退を申し出た際、村田氏は一緒に現地まで行きます。

この時、洞窟でひかりごけを初めて発見します。(現在のマッカウス洞窟)これまで誰も気づいていなかったのですが、国後島で植物研究者の大井博士の案内を務めた際、ニキシヨロの洞窟でひかりごけについて説明を受けていたのが、気づくことができたようです。

そして、終戦を迎えると、教職を辞める意志を固めたそうですが、どのような気持ちがあったのでしょうか。



昭和十七年 教え子と忠魂碑前で(前列中央)

## 羅白村公職選挙法 初代村長

教職を辞すると共に、周囲の声に押されて、昭和二十二年第一回公職選挙法による首長選挙に立候補し、羅白村公選初代村長となり、二期八年勤め上げます。

この任期中、羅白は戦後の混乱

の中にあり、農村がないこともあり、食糧事情は非常に悪かったようです。

笹の実を食料としていたとか、子供の最高のおやつは、澱粉を溶かして焼くべた焼きであったとか、この食料事情の安定に向け奔走したようです。



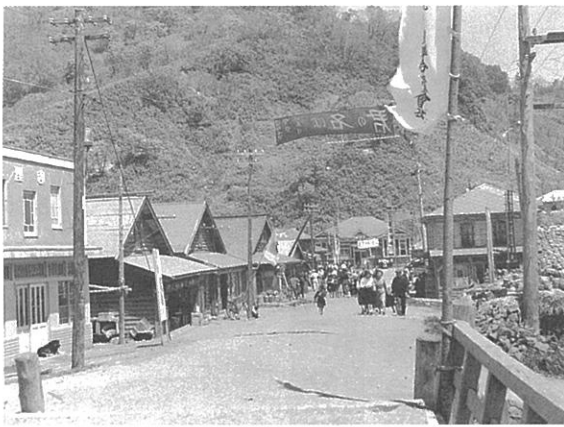
昭和二十二年 役場前にて（前列中央村田氏）

この食糧問題解決以外にも村田村政では、羅臼―知床別間道路建設、魚田開発、及びこれによる人口増加のため、水力発電所の設置や、昭和二十九年の五・一〇暴風雪災害からの復興と、その教訓を生

かした、木造モルタルの公営住宅の建設等、羅臼発展の基礎を作っています。



羅臼隧道



昭和二十三年 羅臼橋からの町並

## 村長勇退後

村長勇退後も、根室信用金庫羅臼支店初代支店長に就任し、その

後も教育委員、公民館長を歴任する等、羅臼の経済・教育・文化等多分野の進展に足跡を残します。特に、文化面に関して大きな足跡を残しています。

## 字名改正

昭和三十六年の字名改正にあたっては、字名改正審議会委員長に就任します。字名改正の必要性も訴えながらも、従来の字名をないがしろにするのではなく、地名の和訳（従来の地名はアイヌ語のため）と記録に努めます。その後も、羅臼町郷土史研究会の会長として、地名の研究を続け、『羅臼町の地名について』（昭和五十二年刊）を編集します。

現在では地名も文化財として認知されてきていますが、昭和三十年代に、このように考えていた人はどれだけいたでしょうか。

## 交友関係

村田氏はその豪放磊落な人柄から、多くの人に愛され、そして愛し続けていました。教員時代の教え子、町民に留まらず、この町を訪れた多くの人と親交を深めてい

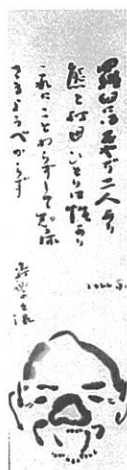
ました。

## 戸川幸夫氏

動物文学の先駆者。「オホーツク老人」、「知床半島」等知床を題材とした作品を執筆。季節毎に羅臼を訪れ、村田氏とは高砂食堂でトドのバラ焼を食べるのが定番のコースだったようです。

## 森繁久弥氏

森繁氏が「地の涯に生きるもの」のロケで羅臼を訪れた際、親交を深め、村田氏にサインを残されま



村田氏について、限られた紙数では語り尽くせませんが、戦後羅臼の発展に大きく貢献したことはもちろんですが、その人柄が記憶に残っているのではないのでしょうか。

次回の郷土資料の散歩道は昭和編②をお送りします。

# 子どもの喘息と喫煙

寒い日が続いていますが、風邪などひいてませんか？

今回はそんな寒い時期に発作を起こすことが多い「喘息(ぜんそく)」についてお話しします。

## 「喘息」とはどんな病気でしょうか？

気管支の内側が狭くなり、肺への空気の入りが悪くなる病気です。喘息の発作では、ゼーゼー、ヒューヒューという喘鳴(ぜんめい)をともなう呼吸困難が起こります。発作時は呼吸がうまくできないため苦しく、とても不安になります。おもな原因はアレルギー反応ですが、タバコの煙や排気ガスといった刺激によっても悪化します。

「喘息」は常に症状があるわけではなく、時間や体調、ストレスなどで強い発作が出た症状がなかったりします。お薬による治療のほか、ダニの除去といった生活環境や生活習慣を改善する事で症状を軽くすることもでき、自己管理が極めて重要な病気です。



## 「喘息」とタバコの関係

「喘息」の治療にはお薬を使いますが、そのほか環境整備がとても重要になります。今回はたばこに焦点を当てたいと思います。

お子さんたちが「受動喫煙(タバコを吸わないのに、自らの意志とは関係なく、環境中のたばこの煙を吸い込んでしまうこと)」を実際にしているかどうかは、吸収されたニコチンが体内で変化したニコチンの尿中濃度で調べることができます。3歳児健診を利用した国内のデータでは、**両親が喫煙者**、**母親が喫煙者**、**父親が喫煙者**の順でお子さんのニコチン濃度が高くなります。この結果はママの方がパパよりも子どもに接する機会が多いことを表しますが、「喘息」にも影響をもたらします。



過去に報告された約70の研究データをまとめた報告では家族の喫煙によって子どもの「喘息」の発症は21〜85%増加しています。また家族の喫煙は、治療薬である吸入ステロイド薬の効果が弱まることや、救急外来の受診回数も多くなることもわかっています。つまり一生懸命「喘息」のための吸入薬を続けていても、家族がたばこをやめないのは治療効果を減らそうとしていることになるのです。

## 「換気扇喫煙」「ベランダ喫煙」は？

妊婦さんや赤ちゃんのいるご家族でよく「気をつけて換気扇の下でタバコを吸ってるよ」「ベランダに出て(別の部屋)で吸うから大丈夫」という話を聞きますが、本当に大丈夫でしょうか？

実は家庭にタバコを吸う人がいない子どものニコチン濃度と比較すると、「換気扇喫煙」で3・2倍、「ベランダ喫煙」でも2倍に上がっています。その場で吸っていないくても、受



動喫煙は受けているのです。皆さんはどう考えますか？

**そのほかにもお子さんへのさまざまな影響が報告されています**

子どもたちにはどんな影響があるのでしょうか？発達の途中にある子どもは、タバコによって大人とは異なる深刻な影響を受ける可能性があります。

タバコの煙の影響が最も出やすいのが、「喘息」に代表されますように、鼻、耳、のどなどの空気の通り道にあたる部分です。受動喫煙により子どもの中耳炎、気管支炎、肺の感染症や肺機能の低下などがおこることが知られています。

また、脳の働きにもさまざまな影響があることが知られています。家庭内などで受動喫煙をしている子どもは、言語能力が低かったり、注意力が散漫だったりする傾向が報告されています。

また、親が喫煙者であると、その子どもはタバコの煙に慣れ、将来喫煙者になる可能性も高くなります。

**羅臼町民はとても喫煙者が多いのです…**

以前もお伝えしていますが、羅臼町の方々はとてもたばこを吸う方が多いです。

**羅臼町の妊婦とパートナーの喫煙率**

妊婦	パートナー
10.9%	69.6%

**羅臼町の乳児期の子供を持つ母の喫煙率**

3~5ヶ月児	9~11ヶ月児	1.6歳児	3歳児
19.0%	11.8%	20.5%	32.0%



また「喘息」をはじめとした慢性呼吸器疾患の医療費も高いことが解ってきました。

子どもはタバコの煙に対して無防備です。タバコの煙が有害であることがわからなかったり、親が喫煙者であったりするため、タバコの煙を自分の意思で避けることができせん。周りにいる大人が守ってあげることが必要です。

保健福祉課では禁煙に向けた相談や支援を行っています。

タバコを止めたいと思っている方は是非ご相談ください。お待ちしております。

**保健福祉課 保健師**  
電話 87-2161

**卒煙プログラムのお知らせ!**

「変身」したいですか?  
「やめようかな〜」「やめようか」と悩んでいるあなたへ…

＜プログラムの概要＞  
 ＊医師があなたの体の状態を確認できる卒煙プログラムを実施します（医師の指導のもとで実施します）  
 ＊卒煙プログラムを行っている間、医師やメール・相談なども、あなたをサポートします。一時的な禁煙となります。  
 ＊また、ご卒業後は、医師があなたの健康状態を確認させていただきます。  
 ＊プログラムは約2ヶ月間です。

＜卒煙プログラムについて＞  
 ① ニコチン依存症としての診断を行います（医師が実施します）。  
 ② 禁煙の指導・指導しながら、医師が実施します（医師または専任スタッフ）  
 ③ 医師が実施する（医師・医師・医師・医師・医師・医師）  
 ④ 医師が実施する（医師）  
 ⑤ 医師が実施する（医師）  
 ⑥ 医師が実施する（医師）  
 ⑦ 医師が実施する（医師）

肺の健康  
 ハンパ  
 肺がん

# 肺がんについてどう存知ですか？〜肺がんと医療費

羅臼町では毎年50〜60人の方が亡くなられ、そのうちがんで亡くなる方が一番多くなっています。死亡の原因はがんの中でも「肺がん」と「大腸がん」が多く、特に肺がんの死亡率は全国的には男性で高いのですが、羅臼町では女性の方で非常に高くなっています。死亡の状

態を見る指標のSMRという死亡率を見てみましょう。(表1)

SMRの推移 全国の死亡を100として羅臼町はその何%にあたるかをみます 表1

	H2~11		H8~17		H12~21	
	男	女	男	女	男	女
大腸がん	80.4	59.8	109.4	103.8	64.9	120.5
肝がん	84.5	47.3	99.7	80.1	119.9	116.4
すい臓がん	110.1	88.1	131.4	118.9	132.4	122.9
肺がん	162.1*	170.5	146.6*	231.6**	141.9	210.5**
悪性新生物	115.6	108.4	120.7*	120.1	112.5	107.7

女性の肺がんの死亡率の数字の横に\*がついているところがあります。

これは全国に比べ死亡することがとても多いことを現わします。北海道の女性で115.8%です。羅臼町では全国に比べて2倍以上の死亡が見られるということです。

## 肺がんの原因

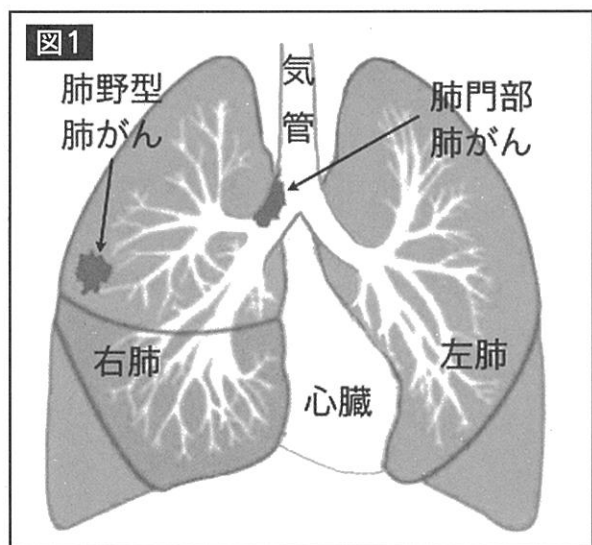
肺がんの原因で最も有名なのが「タバコ」ということは皆さんもご存知かと思いますが。がんにかかる人や死亡する人が増える原因には高齢化も関わっています。(高齢になるほど

がんにかかりやすくなるからです。)そしてタバコを吸ってすぐにがんになるわけではありませんから、長期的な影響として考える必要があります。一方で、タバコを吸わない人にも肺がんが見られます。まだまだ不明なことも多いのですが、たばこには確実に病気を起こす危険があるのも事実です。羅臼町の喫煙率が男女ともに高いこと、喫煙率がなかなか下がっていないことなどもずいぶん関係していると思われま

## 肺がんの症状

肺がんでは「咳」や「血液の混じった痰」など一般的な自覚症状として紹介されています。「胸の痛み」「声のかれ」「だるさ」などのように風邪にも似た症状でもあります。しかし、図1にある「肺野型肺がん」では、そういった呼吸器の症状が現れにくく、がんが進行して転移などがおこった部位の症状で気が付くこともあるようです。

全身に酸素を供給するため





血液は必ず肺を通りますから、がんが肺以外の場所に運ばれそこで増殖する「転移」も起こります。

肺がんで起こりやすい転移はリンパ節や脳、骨、肝臓、副腎などがあげられます。脳は転移の好発部位ともいわれ、転移の部位により様々な症状が起こります。手足の麻痺、言語の障害、視野の問題、中には人格が変わってしまうような症状も起こることがあります。

## 肺がんにかかる医療費

がん全般で医療費は高額になりがちです。一つの要因としては症状がなかったり、軽かったり、日常的に経験するようなものだと「大丈夫」と思い込んで放置されることがあるでしょう。その間に、がんが進行し重症化してから病院にかかるというケースもあります。

手術や放射線治療、抗がん剤の治療にも高額なものがありますし、保険でカバーできない特殊な治療もあるでしょう。

一つの例ですが、肺がんが発見された時の医療費に60万円ほどかかっています。一定期間の入院治療後退院し、抗がん剤の治療のために2週間ほど入院するような場合で70万円。放射線の治療を1回受けるための数日間の入院に65万円。糖尿病や高血圧などをもっている方は、月に100万円を超える医療費がかかった例もあります。

これらの3割をご本人が支払うこととなりますが、残りは国保が支払います。高額医療の制度も適応されれば、自己負担は数万円で済む場合もあるかもしれませんが、国保の負担は更に増えることとなります。

さらに、医療費そのものではありませんが、病気になった方が一家の働き手の場合は収入が減ったり、途絶えることもでてくるかもしれ

ません。目に見えづらいものとして、ご家族の付き添いなどにかかるお金（交通費や食事代など）も、治療が長期化すれば少なくありません。お金の問題だけでなく、病気になったショックや治療による苦痛、ご家族の心配などの精神面での影響は計り知れないものがあるでしょう。

## 肺がんの予防

何と言ってもタバコを吸っている方は禁煙が一番の予防です。喫煙で発症するがんがあるからです。また、受動喫煙といって、直接タバコを吸わなくても、吸う人の影響を受けてしまうこともあります。タバコを吸う人の妻は、タバコを吸わない人の妻に比べて2倍も肺がんになりやすいことが知られています。

「禁煙は無駄なこと」とおっしゃる方もいますが、疫学的には禁煙により発がんの危険はかなり減ると言われています。前段でも触れましたが、自覚症状がないうちに進行するものもあるため、ぜひ「がん検診」をお受けください。羅臼町では検診受診率がとても低く、見つからないのが実情ですが、自分や家族の命を守ることもつながる検診です。検診の費用は羅臼町の場合は500円です。巡回肺がん検診も行っています。お気軽にご利用ください。



# 「災害時の必需品」

## ～持病のある方、要介護者がいる家庭、備えは大丈夫ですか？～

大地震などの大規模災害が発生すると、水や電気などのライフラインはストップし、物流が途絶え、日常生活に重大な支障をきたします。あなたは『非常持出品』を準備されていますか？

「津波が来るぞ～」と言われてからでは、逃げ遅れてしまうことも。ウカウカしてられないのです。今一度『非常持出品』の用意（再確認）をしましょう。

持病のある方は、お薬やお薬手帳を必ず持参しましょう。また糖尿病の方はインスリン注射や血糖自己測定器等を、在宅酸素療法を受けている方は携帯用酸素ボンベや業者の連絡先の控え等を用意しましょう。

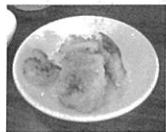
要介護者がいる家庭では、補助具の予備や紙おむつ、入れ歯、入れ歯消毒剤等を、乳幼児のいる家庭では、母子手帳、紙おむつ、おしりふき、離乳食用品、授乳用品、おもちゃ等を用意しておきましょう。



# 子育て情報ひろば ～すくすく～

## ♥フレンチトースト♥

材料～食パン1/2枚、  
オレンジ果汁 大さじ1、  
溶き卵 1/3



作り方～

- ①オレンジの果汁を絞ります。
- ②パンは食べやすい大きさ（1cm角程度）に切り、オレンジ果汁に浸しておきます。
- ③テフロンのフライパンに①を溶き卵にくぐらせ弱火でこがさないよう両面をじっくり焼きます。

## ～離乳食教室(カミカミ期)参加者の感想～

- ・この時期どんなものをどのくらい食べたらいいのかがわかってよかった。
- ・聞きたいことが聞けてよかった。
- ・他のママの話が聞けてよかった。



こんにちは。今回は、平成25年から開始された保健福祉課事業の「離乳食教室(カミカミ期)」紹介をさせていただきます。紹介をさせていたただきたいと思います。離乳食の相談は、赤ちゃんの健診場面で多く聞かれています。少しでも楽しく簡単に出来るヒントをお持ち帰りいただけます。

## ★1月・2月・3月の子育てに関する情報♪

★→ありんこが会場 ☆→公民館が会場

1月6日 ★ママの日♪	2月20日 ☆離乳食教室
1月10日 ★すくすく広場	2月21日 ★ふれママ♪4-C
1月27日 ★ありんこ計測日	2月27日 ☆ふれママ♪4-D
1月28日 ★のびのび広場	2月28日 ★のびのび広場
1月31日 ☆離乳食教室	3月3日 ★ママの日♪
2月3日 ★ママカレ(歯のお話)	3月7日 ★すくすく広場
2月5日 ★春松幼稚園訪問	3月12日 ★お別れ会
2月6日 ☆ふれママ♪4-A	3月13日 ☆ふれママ♪4-E
2月7日 ★すくすく広場	3月14日 ★のびのび広場
2月10日 ★ママの日♪	3月17日 ★ありんこ計測日
2月12日 ★羅臼幼稚園訪問	3月20日 ☆小さい子のおはなし会
2月13日 ☆ふれママ♪4-B	3月28日 ☆離乳食教室

\*お別れ会申込み3月5日締切です



各種事業で  
子育てボランティアさん  
大活躍中です♪♪



子育てボランティアさん  
募集中です♪♪



～みんなで育む・みんなの診療所～

# 放射線技師から 見た昆布の“力”

一昨年、去年と話題になっていた福島「原発事故」。事故による放射線放出で原発の半径20kmが立ち入り規制区域となり、付近の農産物・海産物ともに被ばくを受け多大なダメージを負いました。放出された放射線には「ヨウ素」「キセノン」「クリプトン」などの放射性物質が含まれており、その中でも多く含まれる「放射性ヨウ素」というものがあります。

## ●放射性ヨウ素とは？

本来ヨウ素は甲状腺ホルモンの成分として人間に必須の物質です。原子力施設の事故などで大気中に放出された放射性ヨウ素が体内に入ると、すぐに甲状腺という臓器に取り込まれ、放射能を放出し続け、その結果、放射能が原因で**甲状腺がんや甲状腺機能低下を引き起こす**と言われていています。ちなみに、甲状腺は首の付け根付近にありエネルギー代謝に関わるホルモンを造り出す器官です。

原発の事故などで放射性物質による被ばくの危険性がある時の**予防策は、放射能を帯びていないヨウ素を先に体内に取り入れて、放射能が飛んでくる前に甲状腺をヨウ素で飽和させておくこと**です。体内(甲状腺)に取り込むヨウ素は、一定量以上になると蓄積できずに排泄される特徴があるので、それを利用して放射性ヨウ素の内部被爆(空気や飲食などを通じて放射性物質を体内に取り込み、それによって被ばくすること。)を避けることができます。ヨウ素を体内に取り込むには「ヨウ素剤」というお薬を飲めば手早く吸収できるとされていますが、副作用があるのでお勧めはできません。それではどうやって取り込むのか？そうです。ここで「**昆布**」が活躍します。

※甲状腺の位置



## ●羅臼の特産物「昆布」の“力”

食品でヨウ素をたくさん摂るには「昆布」が一番いいとされています。

右の図を見てわかる通りわかめやひじきなどの群を抜いてヨウ素が大量に含まれています。被ばく予防のほか、**ヨウ素は基礎代謝を高め、特に子どもにとっては、体や知能の発育を促進させる働きがあります**。摂取方法としても「昆布茶」や「だし汁」に利用するなど多様かつ容易に摂取が可能です。

このように羅臼の特産物「昆布」というものは体によく、普段の生活にも取り入れやすいものなので被災地に親戚や知り合いがいる方などへ「健康への贈り物」として送られてみてはいかがでしょうか？

↓ヨウ素含有量↓

食品名	mg/100g
乾燥こんぶ	200~300mg
乾燥わかめ	7~24mg
乾燥ひじき	20~60mg
海産魚類	0.1~0.3mg
畜産物	0.02mg
玄米	0.0006mg
野菜	0.001mg

※「日本人の栄養所要量—食事摂取基準」より

※甲状腺機能亢進症、バセドウ病などの方は大量のヨウ素の摂取は控えてください。

# 知床・羅臼まちづくり基金

## 中間報告

### 寄付者や町民のみなさまへ

平成17年度より「知床の自然保護・保全事業」、「診療所建設事業」、「北方領土返還運動事業」の3事業を政策メニューとして位置づけ実施していました。

平成24年7月からは、地元の中学校の老朽化が進み、建て替えの必要があると考えていることから、「中学校改築事業」を新たに政策メニューに追加させていただきました。

この結果、「知床・羅臼まちづくり基金」については総額が約1億9,300万円に達しました。ここに、これまでの基金の状況及び、平成25年度の中間報告をさせていただきます。

## 1 寄付の状況

### (1) 平成24年度までの寄付の状況

(単位：件数＝件・金額＝円)

	平成17～22年度		平成23年度		平成24年度		合 計	
	寄 付 額	件 数	寄 付 額	件 数	寄 付 額	件 数	寄 付 額	件 数
知 床 の 自 然 保 護 ・ 保 全 事 業	5,468,609	66	5,592,541	6	9,387,608	4	20,448,758	76
診 療 所 建 設 事 業	124,774,202	216	15,761,773	44	1,101,000	15	141,636,975	275
北 方 領 土 返 還 運 動 事 業	6,009,000	23	700,000	4	550,000	3	7,259,000	30
中 学 校 改 築 事 業	—	—	—	—	5,430,000	12	5,430,000	12
指 定 な し	30,000	3	—	—	—	—	30,000	3
合 計	136,281,811	308	22,054,314	54	16,468,608	34	174,804,733	396
運 用 益	309,418	—	24,476	—	2,737	—	336,631	—
基 金 総 計							175,141,364	396

### (2) 平成25年度中間期の状況

	知床の自然 保護・保全事業		診療所建設事業		北方領土 返還運動事業		中 学 校 改 築 事 業		指 定 な し		合 計		
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	人数
4 月	—	—	180,000	4	—	—	50,000	1	—	—	230,000	5	5
5 月	5,500,000	1	60,000	2	—	—	20,000	1	—	—	5,580,000	4	4
6 月	375,649	1	—	—	—	—	1,500,000	2	—	—	1,875,649	3	3
7 月	—	—	—	—	—	—	50,000	1	—	—	50,000	1	1
8 月	—	—	—	—	100,000	1	10,000,000	1	—	—	10,100,000	2	2
9 月	—	—	—	—	300,000	1	51,139	1	—	—	351,139	2	2
中間期合計	5,875,649	2	240,000	6	400,000	2	11,671,139	7	0	0	18,186,788	17	17
総 額	26,324,407	78	141,876,975	281	7,659,000	32	17,101,139	19	30,000	3	192,991,521	413	389

## 2 基金の運用

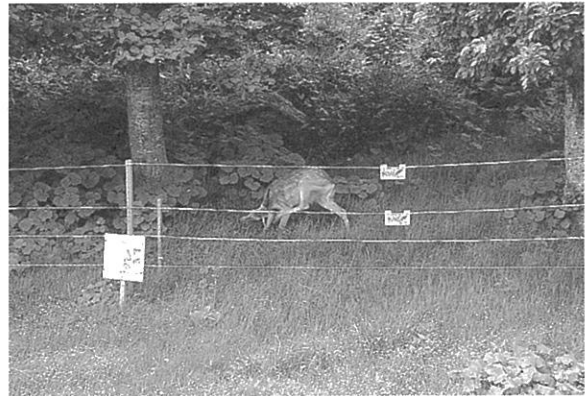
「知床の自然保護・保全事業」については、目的額に達成しているため、基金の一部を使用して木切別地区から昆布浜地区へのヒグマ及びエゾシカ侵入防止対策事業へ充当されています。

「北方領土返還運動事業」については目的額に達しておりますが、優先事業について、現在検討中であり、基金の処分は行っていません。

「診療所建設事業」については、「知床らうす国民健康保険診療所」の建設に充当し、昨年7月に開設することができました。今後においても地域住民のための医療体制の充実を図っていきます。

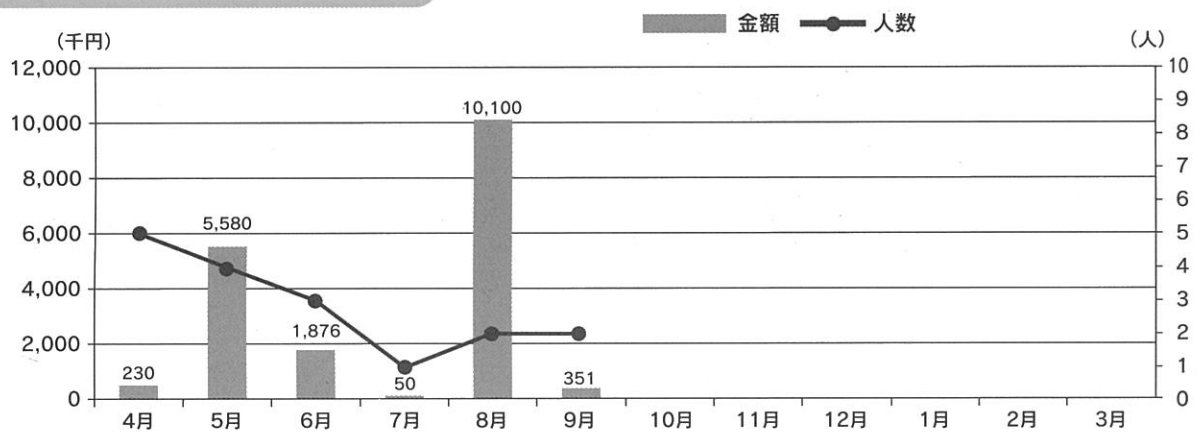


平成24年7月に開設した知床らうす国民健康保険診療所

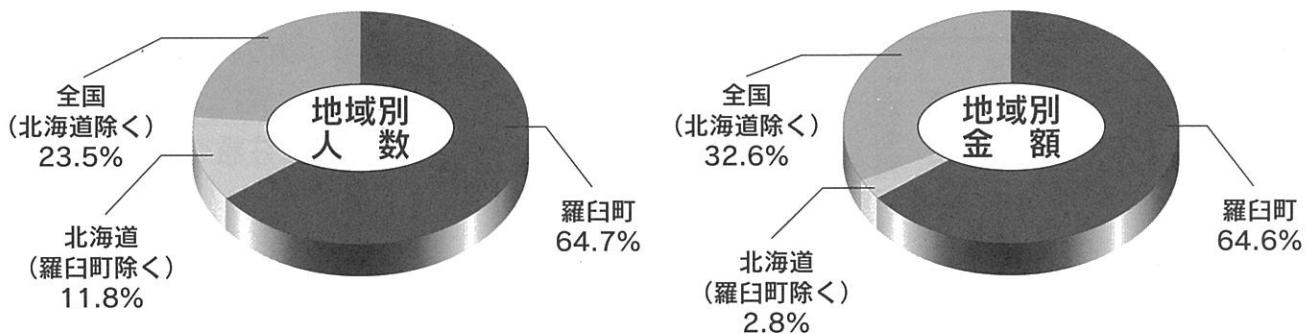


平成24年度設置したヒグマ・エゾシカ侵入防止対策事業

### 平成25年度中間期の寄付金月別状況



### 平成25年度中間期の寄付金地域別状況



○知床・羅臼まちづくり基金については、羅臼町ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.rausu-town.jp> 【企画振興課 87-2114】

# 2014あなたも「利用の達人」に。

## 申し込み方法は

まずは「利用者カード」を作ろう！



どうすればいいの？

「利用登録申込書」に記入し提出。「利用者カード」を発行します。0歳から登録できます。

【平日】

午前10時～午後8時

【日曜・祝祭日】

午前10時～午後5時

【定休日】

月末金曜日

\*年末年始はお休みします。

## 本の借り方は

利用者カードを大切に。

借りる時は「登録カード」を提示してください。紛失した時はお申し出ください。

【借りられる日数】

14日間

【借りられる冊数】

1人10冊まで

\*次に予約が入っていない場合は延長ができます。

## ちいさいお子さん用の絨毯スペース



赤ちゃん向けの絵本も充実しています！

## 本の返し方は

返す日を守りましょう。

図書室とかもめ号は共有管理。返す場所はどちらでもかまいません。本を借りずに図書室に「返却だけ」の場合は返却箱へお入れください。

【返却箱】

図書室前に設置していただきます。開館していない時間も返却できます。

木製の返却箱



## おねがい

雪の季節！本の汚れや傷みの事故が増えています。水濡れ、ヒーターの熱にご注意ください。



# 道立図書館のバックアップで実現

## 予約、リクエストサービス



耳寄り情報

無料!

北海道立図書館のホームページから本の検索が出来ます。  
羅臼町に所蔵していない本を借りることが出来ます。

図書館間の協力で本を入手!

読みたい本、探している本のご相談はいつでもお気軽に。手続きは、お電話でも承ります。

【貸出中の場合】

予約本が返却されしだいご連絡します。

【図書室に本がない場合】

道内各地の図書館から借りて対応します。町で購入する場合もあります。

### 学校図書館環境改善事業

## 羅臼中学校図書室 ビフォーアフター

道立図書館主催、羅臼中学校と公民館図書室の連携事業。12月実施。整頓され、使いやすくなった学校の図書室をどんどん利用してください。



図書委員会でのワークショップ風景

### 新刊

小説

- 「湯島の罫」佐伯泰英
- 「疾風ロンド」東野圭吾
- 「獅子の城壁」佐々木譲
- 「完璧な母親」まさきとしか
- 「いつも彼らはどこかに」小川洋子
- 「そして父になる」是枝裕和
- 「佐野晶」アケティブメジャーズ
- 「今野敏」流星ひとつ
- 「沢木耕太郎」他
- 【エッセイ実用書など】
- 「日本人へ 危機からの脱出編」塩野七生
- 「捨てられない服の片づけマジック」横森美奈子
- 「おかあさんのそばがすぎ 犬が教えてくれた大切なこと」今西乃子 他
- 【絵本・児童書】
- 古本市実行委員会より大型絵本など20冊寄贈されました。





# 城下町のわだいな

みんながまちづくり

11月17日

## 20年前の自分を懐かしむ タイムカプセル開封式

開校100周年を記念して埋められたタイムカプセルの開封式が羅臼小学校で行われました。20年前に埋められたタイムカプセルには絵画や作文、ビデオテープ、カセットテープなど、たくさんの思い出の品が体育館に広げられました。当時、児童だった方たちはビデオを鑑賞したり、その時流行っていた歌が入ったテープを聞くなどして、当時を懐かしみながら楽しい時間を過ごしていました。



11月18日

## 春小、羅中全道大会 ベストを尽くす!

第11回スポーツ少年団バレーボール交流大会に出場した春松イールズと第40回中学生インドアソフトテニス選手権大会に出場した羅臼中学校2年の佐藤いちごさん、井田香凛さんが役場を訪れ、それぞれ町長、教育長に全道大会出場の報告をしました。

11月23、24日に開催されたバレーボール大会では、今回優勝チームとなりました釧路青葉鳥取バレーボール少年団と一回戦であったり接戦の末敗退。1月6日(月)に行われたソフトテニス選手権大会では、札幌大谷中と対戦し、惜しくも敗れましたが、どちらもベストを尽くされました。



12月1日

## 漁協女性部主催 第6回海の幸コンテスト 岩瀬さん2年連続、4度目の優勝!

羅臼の海産物の素材をいかした第6回海の幸コンテストが漁協で行われました。

今回の素材は「イカ」で、参加者16名、21品を出品し、味、食感、見た目などを工夫し、見事松法町の岩瀬孝子さんの作品「イカのふわふわカツ」が優勝しました。また今回は、高校生チャレンジンググルメコンテストで知事賞を受賞した羅臼高校生も審査員として加わり、審査した高校生の皆さんは、「コンテストの時は審査される側だったので、味というより審査することが難しい」と真剣に審査していました。

岩瀬さん、優勝おめでとうございます。



イカのふわふわカツ







12月2日(月)

### 羅小6年生、卒業記念にサークル織部が制作指導

日頃、学校開放で羅小の教室を利用している「陶芸サークル織部」の皆さんが今年で2回目となる卒業記念の陶芸カップ作りの指導にあたりました。

この日は、絵付け、釉薬がけ（表面にける薬品）などの工程を織部の皆さんのアドバイスを受けながら進められました。児童たちは、「難しかったけど楽しかった」「出来上がりが楽しみ」など、作品の出来上がりを楽しみにしていました。完成した作品はしばらくの間、図工室のガラスケースに飾られます。



12月5日(木)

### 春松幼稚園で親子もちつき大会

春松幼稚園で親子によるもちつき大会が行われました。

会場には、三角巾をかぶったエプロン姿の園児とお母さんたちの声が響く中、園児たちは杵を思い切り振ってもちをついたり、つきたてのもちにあんこを入れて丸めるなど、お母さんとの一緒に時間を楽しんでいました。



1月7日(火)

### 大人への仲間入り 平成26年 羅臼町成人式

新成人63名（町内成人対象者78名）が出席し、公民館大ホールにおいて成人式がおこなわれました。式典では、成人の誓い、交通安全宣言などが行なわれ、式典後には知床ブルーイーグルスによる演奏、続いてシンガーソングライター大野靖之さんによる、テーマ「君の代わりはどこにもいない」と題した音楽講演で家族の大切さを歌声で伝えて頂きました。

会場では記念撮影や互いの近況報告などをするなど、友達との再会に笑顔や笑い声が響いていました。



# 情

RAIBU TOWN

# 報ひろば

INFORMATION

## 投書箱にいただいたご意見について

ご意見・ご要望

日本丸 役場職員と家族が別枠で乗船したと聞きました。その話が本当ならおかしいと思います。

もっとたくさんの子供たちを乗せてあげるべきだと思いませんか？

子供に夢をもたせてあげられない町なんですね。

ご意見ありがとうございます。

昨年のにっぽん丸の寄港に際しましては、関係各位にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度の羅臼町寄港にあたっては、にっぽん丸運営会社のご厚意により、2回の船内見学会を実施しております。1回目は休日実施の一般募集枠（上限を超えたため抽選）として、2回目は平日実施の小学生枠ということで両小学校5年生51名の体験乗船を実施しております。

なお、各乗船に際しましては、対応関係者（報道、保安要員（役場職員）、歓迎イベント協力団体（知床いぶき樽保存会））も乗船しています。

現時点の情報ですが、今年もにっぽん丸が羅臼町に寄港する予定で、再度見学会を実施出来るようであれば、ご意見のありましたように、引き続き子どもたちに乗船の機会を設けられるよう考えております。



寄付・寄贈  
ありがとうございました

【雑巾寄贈】

グループサンシャイン

代表 三好正美様

知床・羅臼まちづくり基金

【中学校改築に関する事業】

吉岡和守様

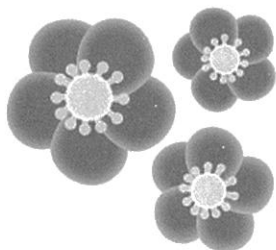
三宅悠介様

松村啓史様

田中松美様

（平成25年11月12日）

平成25年12月24日受付分掲載



# TAXコラム

(税務財政課通信)

## 「町税の納税は、お済ですか？」

12月末で町税の最終納期が過ぎました。  
 まだ、納税していない方は、早急に納税するようお願いいたします。  
 また、国保税の第8期分は1月末、第9期分は2月末が納期限となっておりますので、期限内に納税するよう併せてお願いいたします。

なお、町では、「公平・公明・公正」の観点から納税にも応じず、また納税誓約も履行しない滞納者に対しては、差押えなどの法的措置を執行し、収入確保に努めておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

平成25年度 町税・国保税の収入額・収納率(12月末現在) 単位：千円・%

		現年課税分		滞納繰越分		合計	
町税	H25	559,514	86.9	19,005	14.2	578,519	74.3
	H24	566,702	86.4	25,197	16.2	591,899	72.9
国保税	H25	344,493	77.0	21,242	13.9	365,735	61.0
	H24	357,178	76.9	22,945	12.4	380,123	58.6
合計	H25	904,007	82.8	40,267	14.0	944,254	68.5
	H24	923,880	82.5	48,142	14.1	972,022	66.5

## 「不動産の公売！」

東京国税局では、町内の不動産(羅臼町参加差押)の再公売を2月12日(水)に予定しておりますので、詳しくは、東京国税局ホームページの「公売情報」をご覧ください。

＜お問合せ先＞ 役場税務財政課 TEL 87-2113

羅臼いさり火吟社

旅の果て知床岬片時雨  
 季語辞典忘れ紅葉の槩かな  
 小春日やときおり高き鳥の声  
 小春日や夫婦善哉ともに喜寿  
 園後鳥を小春の風に浮き立たす  
 寝めことば受けて漬け込む秋大根  
 この齡を空しく想う秋の暮れ

白 千 日 羅 鹿 英 泥  
 浪 帆 奈 牛 山 美 舟

11月例会句  
平成25年11月

## 赤ちゃん誕生

(敬称略)

(掲載はいずれも平成25年11月16日～平成26年1月15日受付分)

## おくやみ申し上げます

(敬称略)

(掲載はいずれも平成25年11月16日～平成26年1月15日受付分)

# 私達、遠路はるばる羅臼に住んでいます

道外出身  
women

No.5 主婦 <sup>かみお</sup>神尾 <sup>みき</sup>美紀さん 37歳 出身/愛知県名古屋市 羅臼町在住歴/今年で6年目

今回の方は、海岸町に旦那さんと5歳の男の子、1歳の女の子と暮らすお母さんです。

👩 羅臼町に住むきっかけを教えてください。

結婚を機に住むことになりました。

👩 結婚される前はどのような仕事をされていたのですか？

ウトロで夏期だけホテルで働いていました。

👩 羅臼町に来て5年になるそうですが印象などあれば、教えてください。

親戚の叔父さんや叔母さんのように親切だと思いました。ウトロだと地元じゃない人も多く、ホテルに来るお客さんも道外や外国の方もいて、あまり違和感を感じず暮らしてました。

👩 羅臼町は漁師町！だと思いませんか？

夏は涼しいので、楽ですし、冬は外に出ないので気にならないです。

👩 羅臼に住んで最初の冬、雪かきを楽しみにしていましたが、妊娠していたこと、思っていた雪かきとは違い大変でしたが、周りの方々が助けてくれました。

👩 子供さんを育てるうえで、不便を感じたこと、不安を感じたことはありますか？

冬に子どもが病気になった時や、運転が苦手なので雪道が怖くて冬はあまり運転できないことですね。

👩 羅臼に住んで身につけたことはありますか？

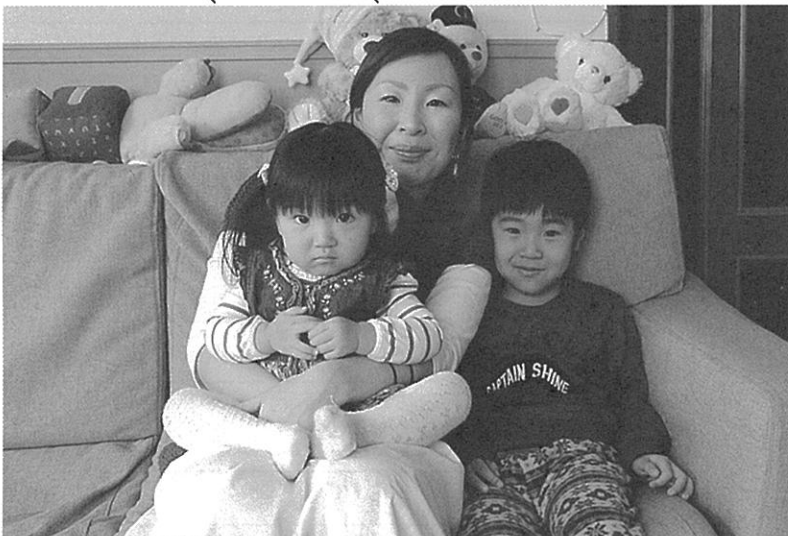
近所の方からおすそわけというのではなく、「作ったから」とくださることにびっくりしました。

👩 魚介類もいただくので、魚をさばくことはもちろんイカやホタテなどの処理もできるようになりました。

魚はいきがいいものだとまだ動いていてさばくのがちょっと怖いですが(笑)

👩 最後になりますが、町民の方に何か伝えたい事があればお願いします。

近所の方達だけでなく、幼稚園の子供のお母さん達にも助けていただいております。これからも羅臼町の町民としてよろしくお願いします。



## 編集後記

広報誌の中で羅臼郷土史への散歩道という羅臼の歴史をシリーズで掲載しています。今回は村田吾一さんの特集していますが、皆さん村田さんをご存じでしょうか？  
年配の方であればほとんどの方が知っていると思います。初代村長でもあり、名誉町民でもある村田さんですが、私もそれ以前の村田さんについて詳しくは知りませんでした。  
このシリーズで自分の住んでいる羅臼町について色々なことを知ることができ、一つの歴史と考えるだけでも興味深く思っております。  
このシリーズを機に改めてこの町の歴史を知りたいこうと思っています。

## 人の動き

平成25年12月末現在 ( )内は平成25年10月末対比

人口	5,740人	(- 5)
男	2,839人	(- 4)
女	2,901人	(- 1)
世帯	2,187世帯	(- 2)



世界自然遺産のまち・知床羅臼町

■広報らうす平成26年1月号

編集/羅臼町 企画振興課 企画振興係  
〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83  
☎0153-87-2114  
http://www.rausu-town.jp/